第76期定時株主総会

オルバヘルスケアホールディングス株式会社

(証券コード: 2689)



2025年6月期 連結業績

売上高は過去最高になるも、利益は減少

	百万円	予算比	前期比
売上高	122,702	0.8 %	+3.5%
売上総利益	13,909	3.7 %	+2.3%
売上総利益率	11.34 %	0.34	0.14
販売管理費	11,929	2.0 %	+4.9%
営業利益	1,979	12.8%	11.1%
経常利益	1,962	12.9%	12.6%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,430	14.9%	4.7%

1株当たり当期純利益 241.43円

業績のトピック: 当社の状況

主力医療器材事業での関西支店設立

・関西エリアでの顧客獲得進み、神戸営業所を関西支店へ昇格 同エリア主力の整形外科消耗品の売上高は、トータルで前期比10.6%増

好調な消耗品販売

・手術件数の増加に伴う消耗品販売の増加 手術関連消耗品、循環器消耗品ともに前期比プラス

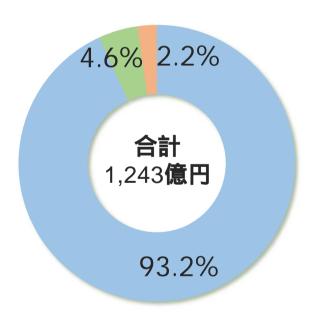
備品販売の伸び悩み

・医療機関の経営環境悪化に伴う設備投資控え 機器更新の先延ばし等により、当初見込みより大きく販売減 自動精算機や低熱分解型アップサイクルユニット販売等あるも、予算未達成

事業セグメント別 2025年6月期業績

売上高構成比

■ 医療器材 ■ SPD ■ 介護用品



[2025年6月期] 売上高(営業利益)

売上高はセグメント間内部売上高含む

1,158**億円** (17.7**億円**



医療器材事業 医療現場のトータルパートナー

57**億円** (1.1**億円**)



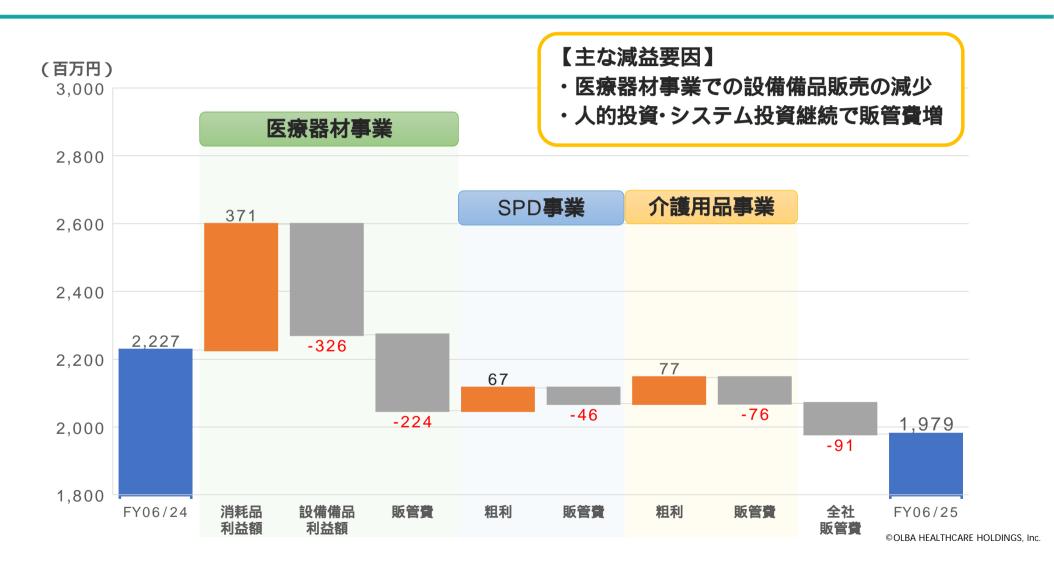
SPD**事業 医材流通のスペシャリスト**

27億円 (2.0億円)



介護用品事業介護用品のトータルサポート

2025年6月期 営業利益 増減要因



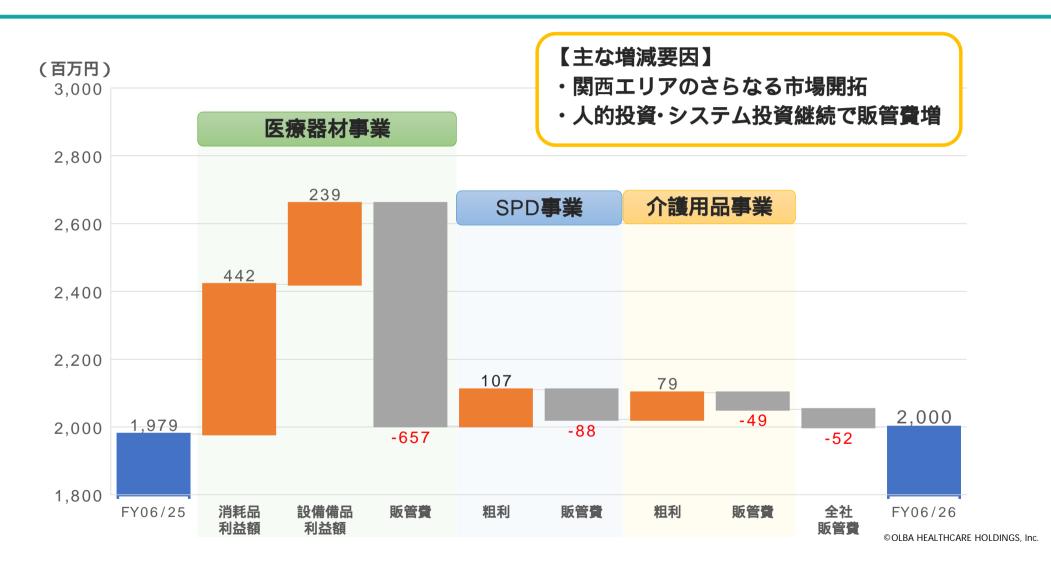
2026年6月期 通期連結業績予想

売上高・売上総利益は過去最高を更新し、営業利益は微増益となる予想

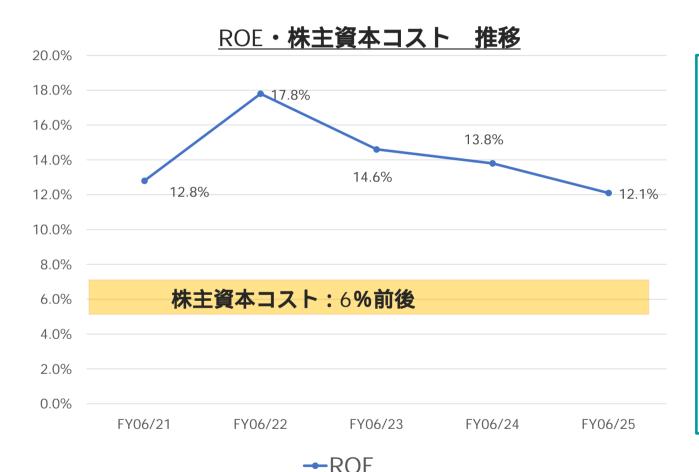
(百万円)	予想	2025/6 実績	増減
売上高	127,978	122,702	+4.3%
売上総利益	14,856	13,909	+6.8%
売上総利益率	11.61%	11.34 %	+0.27
販売管理費	12,856	11,929	+7.8%
営業利益	2,000	1,979	+1.0%
経常利益	1,928	1,962	1.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	1,321	1,430	7.6%

1株当たり当期純利益 223.04円

2026年6月期 営業利益 増減要因



資本コスト・資本収益性 現状分析

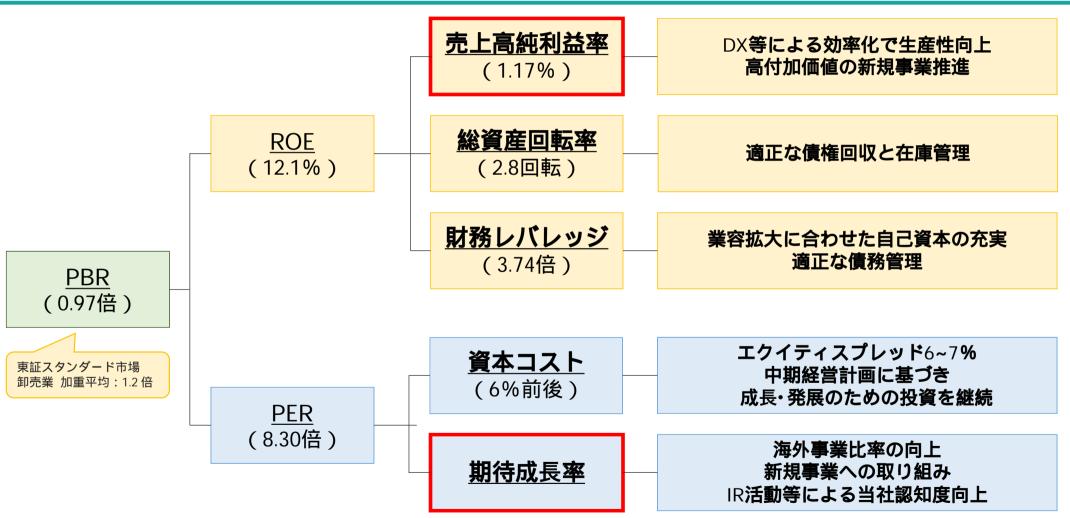


- ・エクイティスプレッド(%)(ROE-株主資本コスト)⇒約6%~7%前後
- ・継続的に資本コストを 上回る資本収益性を達成
- ・ROE**の過去**5**年単純平均** ⇒14.2**%**
- ・中期経営計画に基づき 成長・発展のための投資を継続

株主資本コスト算出参考値

・リスクフリーレート: 10年国債利回り ・β値: 0.8程度 ・マーケットリスクプレミアム: 7%程度

PBR向上の取り組み



VISION2030 持続的成長と株主還元の取り組み

VISION 2030

国内最高の医療機器商社

営業利益の20%は海外から

30**以上の新製品・サービス**

【主力市場】 医療・介護業界

創業104年 国の医療制度下で 安定的需要 【成長戦略】 新規事業拡大

医療介護事業の 収益をもとに 海外含め新規事業創出_。 【株主還元】 増配又は維持

2000**年の上場以来** 減配なし

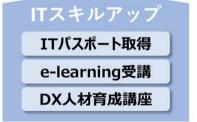
中期経営計画

(2028/6期:売上高1420億円、営業利益27億円)

2026/6期~2028/6期 中期経営計画のポイント







2028/6期目標 売上高 1420 億円 営業利益 27 億円

OLBA HEALTHCARE HOLDINGS, Inc.

物流統合システム「Li-Flo 」の稼働

2022年9月より事業会社のカワニシの拠点から順次稼働 グループ全体へ導入完了予定



在庫管理強化

品質管理強化

貸出業務効率化

導入拠点での効果

- ・バーコード読取やシステム連携等により、商品ピック・納品書出力の効率化、棚卸時間削減の効果
- 新岡山物流センター建設

2027年7月稼働予定で医療器材事業の新物流センター建設を決定

建設の趣旨

- ・業務効率化、BCP対策、新たな物流ネットワーク構築
- ・中四国地域における医療機器供給のハブ拠点



「医療を止めない」の理念のもと、地域医療を支える拠点として医療機器の安定供給を担う

詳細は「連結子会社におけるリースによる固定資産の賃借に関するお知らせ』をご覧ください

新規事業 「テマサック®」販売好調 🧸 株式会社 カワニシバークメド



新規事業育成

バークメド事業拡大

クリニック向け自動精算機「テマサック®」シリーズ

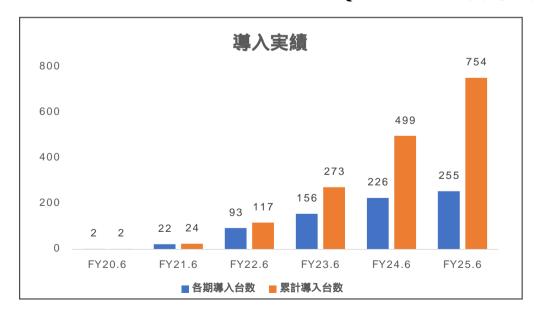
2025年6月期導入実績 … 255台

(対前年+29台)

累計導入台数

… 754台

(2025年6月末時点)



レセコン連携 キャッシュレス決済対応



7拠点より全国へ販売 山形県を除く46都道府県で販売実績あり

新規事業

(2025年1月6日) 株式会社オルシード設立 🖉 OLSEED



新規事業育成

環境負荷の低減

低熱分解型アップサイクルユニット「OLSTECH®」販売開始



OLSTECH | 3つの特徴

- 1) CO2やダイオキシンの排出を大幅に抑制
- 2) 有機ゴミを300分の1の容積にサイズダウン、二次利用
- 3) 省スペース&低ランニングコスト(化石燃料不使用)
- ・医療・介護現場で大量に廃棄されるナイロン手袋や おむつの処理課題から開発
- ・ゴミの輸送・焼却を行わず、環境負荷低減に貢献
- ・医療業界に限らず、多方面から問合せあり

会社設立後、半年間で販売実績を計上 今後、販売・納品を加速

ベビーツ 新生児Live 配信&メモリアルムービー作成サービス「Babyeets®」



Babyeets® | 3つの特徴

- 01 専用カードを読み取るだけの簡単操作
- 02 遠隔地からのリアルタイム映像の視聴
- 03 退院後のメモリアル動画提供

【開発への思い】

- ・出産直後の感動や新生児の記録を家族、親族へ届ける
- ・新生児に対する愛着形成の促進に 寄与することを目指す

2024年12月に、愛媛大学医学部附属病院で運用開始 2025年6月期は、2施設へ納品完了

タイオルバヘルスケア事業(2023年1月~)



新規事業育成

ASEAN事業育成

タイオルバヘルスケアの主な事業

- ▶ 全自動錠剤分包機の販売 (株)タカゾノとタイにおける正規販売代理店契約締結 大学病院へ第1号を納品完了。2号も納品準備中
- ▶ リハビリ用機器の販売 ㈱モリトー他日本メーカーと協力し販売準備中
- 整形インプラントの販売 タイ国産医療機器の販売に向け準備中

(株)タカゾノ https://www.takazono.co.jp/index.html (株)モリトー https://www.moritoh.co.jp/

【2023年1月26日設立記念式典 バンコク】



【㈱タカゾノ製品のタイ正規販売代理店】



Environment (環境)

・低熱分解型アップサイクル ユニット「OLSTECH®」販売



↑低熱分解型アップサイクル ユニット「OLSTECH®」

→処理後に排出された炭酸塩。 建材や土壌改良材に利用可能



Social (社会)



【人的資本投資/健康経営】

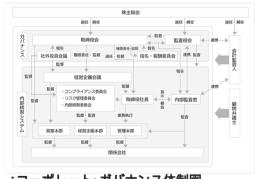
- ・男性の育児休業取得者増加
- 女性活躍推進
- ・社員エンゲージメント向上
- ・健康経営戦略マップ策定
- 長期収入サポート(GLTD) 制度導入

【地域社会への貢献】

・安全かつ質の高い医療・ 介護機器、サービスの提供

Governance (ガバナンス)

- ・経営の透明性・効率性・健全性を 確保。グループ価値向上の実現
- ・社員憲章に「いかなるときも、 フェアーな競争と取引を心掛ける」 を掲げ、社員一人ひとりの倫理意 識向上に努める



↑コーポレート・ガバナンス体制図